



ながの 学校だより 2026

令和8年4月30日

5月号

横浜市立永野小学校

校長 藤田 学

なかよく かがやき のびゆく子

〒233-0012 横浜市港南区上永谷 2-21-10

URL: <https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/nagano/>

Mail: ky-e-nagano@city.yokohama.lg.jp

TEL 045-843-8556

FAX 045-842-9143

永野小

検索



「幸せな学校を〇〇〇でつくろう～子どもたちのスローガンは「花火」

校長 藤田 学

新年度が始まり、一か月が経ちました。校長として校内を歩いていると、教室や廊下、校庭のあちこちで、子どもたちが新しい環境の中で確実に一歩ずつ前に進んでいる姿を感じます。慣れないことに戸惑ったり、少し疲れが出たりする時期でもあります。それでも、自分なりに精一杯がんばっている姿があることを、私はとてもうれしく、また誇らしく思っています。

4月の中旬頃、個別支援学級6組では、子どもたち自身の話し合いから学級テーマが決まりました。「人の話を上手に聞けるようになりたい」という思いから生まれたテーマは『ひまわり』です。「ひ」は人の話を聞くこと、「まわり」

は周りの人の話にも耳を傾けること。自分の気持ちを少しだけ我慢して相手の話を聞くことで、周りの人の気持ちに気づき、やさしい心が育っていく。そして、やさしい心が集まることで、みんなが笑顔になるクラスになる—その思いを自分たちの言葉で語る子どもたちの姿に、永野小学校が大切にしている姿をはっきりと見ました。ひまわりのように、まっすぐで、明るく、前向きな6組を、学校全体で応援していきたいと思えます。

さて、今年度の永野小学校の合言葉は「幸せな学校を〇〇〇でつくろう」です。私は子どもたちに、「幸せな学校を『〇〇〇』でつくろうとしたら、どんな言葉が入るかな」と問いかけています。「みんな」「あいさつ」と答えてくれた子どもたちがいました。自分たちの行動を振り返りながら考えた、とても頼もしい言葉だと感じました。幸せは、誰かに与えられるものではなく、一人ひとりの思いや行動の積み重ねで生まれるものです。そのことを、子どもたち自身が感じ取ってくれていることを心強く思います。4月17日に行った1年生を迎える会では、2年生から6年生までが、「1年生に安心して学校生活をスタートしてほしい」という思いを形にしてくれました。そこには、「幸せな学校を迎える会で作ろう」とする姿が確かにありました。全校が一つになった、永野小学校らしい時間でした。

永野小学校では、「なかよく かがやき のびゆく子」を学校教育目標に掲げ、すぐに答えを出すことよりも、考え、話し合う学びを大切にしています。分からないことがあるから考える。うまくいかないから相談する。その経験こそが、子どもたちを大きく成長させると、私は信じています。

子どもたちが決めた学校スローガンが決まりました。昨年度の3月に～笑顔の永野小学校にしよう～と代表委員会で話し合いました。そこで、4月になり、子どもたちが議論し、「笑顔の色、明るい色、輝く色など様々な色があることや暗闇でも明るく輝く」ということから「花火」になりました。一年を通して、子どもたちがきっとたくさんの花火を打ち上げてくれることでしょう。どんな花火でも、心からの「たーまやー」「かーぎやー」を送りたいと思えます。

一日一日の積み重ねが、子どもたちの未来につながります。これからも教職員一同、TEAM 永野（保護者の方々や地域の方々も含んでいます！）として、すべての子どもたちの「幸せ」を中心に据えた学校づくりを進めてまいります。引き続き、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

